

授業科目名	環境バイオテクノロジー入門	大学名	帝京大学
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期
学部・学科等	理工学部総合理工学科環境バイオテクノロジーコース	曜日	未定
必修・選択区分	選択	時限（時間）	未定
標準対象年次	全学年	授業形態	講義
単位数	2単位	授業会場	未定
担当教員名	各教員（オムニバス）		
電話番号（代表者名）	028-627-7120（教務課）	e-mail アドレス	kyomu@riko.teikyo-u.ac.jp
オフィスアワー	授業担当者ごとに別途学内に掲示		
授業の概要	<p><授業の目標及びねらい> 各教員が様々な分野から環境やバイオテクノロジーに関する話題を紹介し平易に解説する。これらの分野に関する幅広い知見を身につけることを目標とする。</p> <p><前提とする知識・経験> 特になし。高校で環境や生物学を学んでこなかった学生にもわかるように、基礎的な事柄も含めてわかりやすく講義を行う。</p> <p><授業の具体的な進め方> 教員ごとに黒板による板書やパワーポイント、ビデオなども利用して講義を行う。</p> <p><授業計画> 各担当教員が下記のテーマについて1回ずつ講義する。講義日程は別途掲示する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 遺伝子組換え植物の基礎知識（朝比奈） 2 脳神経科学の世界（内野） 3 動物の生殖と発生－社会への応用－（太田） 4 生分解性プラスチックの現状と課題（片山） 5 DNA鑑定技術の基本原理（古賀） 6 環境と微生物（作田） 7 特異な機能を持った微生物（高橋） 8 遺伝のしくみ－子はなぜ親に似ているのか？－（高山） 9 ライブイメージング技術による生命現象の可視化（平岡） 10 社会における植物バイオテクノロジーの利用（宮本） 11 環境とプラスチックのリサイクル（柳原）※ 12 環境バイオテクノロジー分野におけるトピックス（ゲストスピーカー）※ 13 植物分野に関するまとめ 14 動物分野に関するまとめ 15 微生物分野に関するまとめ <p>※ 11, 12 はゲストスピーカーによる講義を予定</p> <p><教科書・参考書・教材と入手方法> 教科書は使用しない。必要に応じて適宜プリント等を配布する。</p> <p><成績評価法> 担当者ごとに試験行うか、あるいはレポートの提出を求める。各担当者の評価の合計を成績とする。</p> <p><教員からのメッセージ> 環境やバイオテクノロジーに関する話題は、テレビやネット等でもしばしば紹介されるので、興味を持って調べてみることを勧める。</p>		

